



2018.1.19

どうしたら 7 に

Q] 自分の左がディーラーでウィーク 2 D とオープンし、パートナーが 2 S とオーバーコールしました。次のハンドを持っていてどうしたらいいのでしょうか？スラムがありそうなので、4 N T で聞いたら 2 キーカードとトランプ Q ありとの答えが返ってきます。それはたぶん SKQ と何かのエース 1 枚と推測されます。しかし CA か DA か判らないので 6 止まりでした。どうしたらよかったですのでしょうか？

A] まず 4 N T とあわてて聞かないことです。まだビiddingレベルが 2 ですから、いずれ 4 N T でキーカードを聞くことができるので、その前にいろいろ情報集めができるはずです。まず 3 D とキュービッドしましょう。3 D に 4 C と言ってくればそれは CA があるとわかります。またオーバーコーラーは 2 S とオーバーコールするのにも少し弱い内容だったので、3 S としか言わないかも知れません。エクスクルージョンブラックウッドを使っていれば 3 D でなく、5 D といってダイヤモンド以外のキーカードアスクをすれば全てがはっきりします。4 C と言ってくれた場合そこで 4 N T と言えば SKQ と 1 エース (CA) がわかり 7 S に到達できます。全部のハンドは次のようになっていました：

例 1

♠ 3			
♥ Q76			
♦ AQ108643			
♣ J4			
♠ A1076		♠ KQ984	
♥ AK42		♥ J53	
♦ -		♦ 752	
♣ KQ1062		♣ A5	
	♠ J52		
	♥ 1098		
	♦ KJ9		
	♣ 9873		

エクスクルージョンブラックウッドを使っていない、あるいは何の約束もしていなかったら 5 D と言ったらこれはボイドでももちろんスペードサポートがあるという意味になります。したがって 5 D には 6 C とキュービッドが良いでしょう。これはハートのコントロールが無いことも同時に示しています。これを聞いて W は 7 S とビッドするでしょう。

オープナーが 2 D でなく 3 D とか 4 D、あるいは 5 D とオープンされたときは、その順にむつかしくなります。こちらの情報交換のスペースが少なくなりますから。(これは逆サイドから考えると、プリエンプトは高く出れば出るほど効果が高いということでもあり

ます)

多くの人はエースアスキングが大好きです。スラムトライしたいと、すぐエース (キーカード) アスキングで始めたがります。しかし教科書(例えば A Treasury of Bridge Tips p.66)にはキーカードアスキングの始める前にもっとしておくことがあると書いてあります。またエースアスキングしてはいけない持ち方があるとも書いてあります。

Q] キーカードアスキングをする前にすべきこととは何でしょうか？

A] 4 レベル以下であれば、普通キュービッドのシーケンスを入れることです。例 1 では、4 C が相当します。キュービッドの良い点はどこにコントロールがあるのかということが特定されることです。なお 3 D はダイヤモンドのコントロールの所在を示してはいません。ただ強いことと、サポートがあることを知らせています。このケースの強さとは、G F つまりゲームに行く強さがあると意味になります。

Q] キーカードアスキングしてはいけないというのはどういう場合でしょうか？

A] 1 つはボイドがあるときです。例 1 はボイドがありますから、聞いてもどのエースか判らないので困りましたね。だからボイドがある時はキュービッドで調べねばならないのです。ただし先にキュービッド (4 C) でどこにエースがあるかないのか判ってしまっていれば、あとはトランプの Q まで含めてチェックできるキーカードアスクしても良いのです。

Q] キーカードアスキングしてはいけない場合は外にありますか？

A] もう 1 つは、例 2 のようにあるスーツが 1st ラウンドも 2nd ラウンドもコントロールが無い場合にキーカードアスクをしてはいけません。これは実際にあった例ですが、1 N T とオープンすると、パートナーは 2 D トランスファーしてきます。2 H と受けると、4 H とレイズしてきます。これはスラムミッシュです (もっと弱ければテキサス トランスファーから入ってくるはずですから) だから 4 N T と行って良いのでしょうか？

例 2

♠ AK109	
♥ 1083	
♦ Q63	
♣ AQ6	

どうか？ダイヤモンドに 1st ラウンドのも 2nd ラウンドのコントロールもありません。2 キーカード Q ありの答えが返って来ても 6 H は DA、DK が打ち抜かれて 1 ダウンでした。パートナーのハンドは次のようでした。このようなときは 4 N T ではなく、4 S とキュービッドします。パートナーはたぶん 5 C とキュービッドを続けるでしょう (やはりダイヤモンドに 2 ルーザーがありますから 4 N T とは言いません) 5 C にこちらにダイヤモンドにコントロールがあれば 5 D と言うのですが、ないので 5 H と言います。これでパートナーにもダイヤモンドがだめだと言うことが判ってパスになります。

♠ Q
♥ AKQ762
♦ 106
♣ K1042